

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
 II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
 III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
 IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
 V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 広島県立世羅高等学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	全校生徒（362名），教職員・保護者
3 展開の形式	（ ○ ）教科で実施 教科名（ 保健体育 ） （ ）教科以外で実施 （ ）
4 目標（ねらい）	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒がオリンピックの講演を聞くことにより「主体的な学び」や「課題発見・解決学習」に結びつける。 ・オリンピックの講演を聞くことによりこれからの自分の生き方を考えさせる。 ・スポーツのもつすばらしさを感じ取らせると同時に2020年東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げスポーツの普及につなげる。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に講師のプロフィールなどの紹介，チラシを配付し，HRや体育の授業で意識付けを行った。 ・体育の授業（体育理論）でオリンピック・パラリンピックについて学習を行った。
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・講演内容に関しては、「スポーツは楽しいだけでなく、生きていくうえで大切なことだということを学んだ。」「夢は一人だけのものじゃない。親や支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず、恩返ししたい。」「水泳に真剣に向き合っていたからこそ、このような結果に結びついたと思う。私もこれから受験に真剣に向き合っていきたい。」「いつか自分もオリンピックに出てメダルを取りたいと思った。」など前向きな感想が多かった。また、オリンピックに対しての意識も、「2020東京オリンピックが楽しみです。」「2020年東京オリンピックを何らかの形で参加してみたい。」など見る側、支える側としても楽しみという感想があり、東京オリンピックへの意識付けにもなったといえる。 ・アンケート結果においても、オリンピック・パラリンピックへの理解・関心が高まったか？という項目は97%（非常にそう思う59%，ややそう思う38%），スポーツの意義や価値に対する理解・関心が高まったか？という項目も98%（非常にそう思う64%，ややそう思う34%）と事業の効果があったといえる。
7 実践において工夫した点（事業の特色）	<ul style="list-style-type: none"> ・講演に関しては、質問時間を設け、生徒が聞くだけでなく、主体的に参加できるように取り組んだ。 ・体育（体育理論）の授業では、早稲田大学からいただいたオリ・パラクイズを参考にクイズを作成した。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・知識や経験が「自分のもの」となるようオリンピック・パラリンピックの方々の実技指導，実演なども取り入れていきたい。 ・講演だけでなく、ディスカッションをするなど、考えが広がり、深まる方法を考えていきたい。

9 来年度以降の 実践予定	<ul style="list-style-type: none">・アンケート結果から見ても、オリンピック・パラリンピックへの理解・関心やスポーツの意義や価値に対する理解・関心は高まったといえる。次にその知識や経験が「自分のもの」となるようオリンピック・パラリンピアンの方々の実技指導、実演なども取り入れ、深い学びとしていきたい。・生徒が身近に感じられるオリンピック（広島県出身など）を講師として検討する。
------------------	---